

半田商工会議所青年部会報

ENISHI



第2号

平成7年2月1日

えにし

縁



突然サンタクロース'94 H6.12.23



平成6年度のシンボルマーク

えにし 縁
広辞苑には、「人と人、または人と物事とを結び付ける、不思議な力。」とあります。青年部活動の目的は、会員各事業所の活性化を目指し、会員自身が自己研鑽を図ることです。その為の異業種交流の場であり、人と人が交じり合うことにより、お互いに磨かれ成長して行きます。人生の、また、青年部の究極はそんな人間関係の中の縁(えにし)であると確信致します。

半田商工会議所 青年部

会長への突撃インタビュー

青年部総務広報委員会の金子と板津がカメラマン西方を伴にして松石奉之・青年部会長の店へおじゃましてインタビューを行ないました。



でしょうか？

A 親会である商工会議所メンバー多数の方より期待されており、「突然サンタクローズ事業」その他好評で、「もっとドンドンやれ」とおっしゃっていただける方もあります。しかし、その前に、やるべき事があります。積極的活動をしているメンバーは日割程しかいません。より多くのメンバーが参加できる様、魅力ある青年部活動の実現に努力します。青年部に入ったお陰で「勉強になった」「得るものがあった」「仲間が増えた」等、それぞれが自分の会社の発展に役立つ何かを掴んでもらえる様な事業活動をやって行きたいです。

Q 会長就任1年を振り返っての感想をお願いします。

A 昨年は、青年部発足30周年という記念すべき年でありましたが、各委員会委員長始め皆さんのお陰で無事30周年記念式典を行なう事が出来ました。サンタ事業も大成功だったし、課外活動であるマイレッジマラソンにして



Q まず最初に、「カイギンショクッポウ」1月号に2ページにわたって青年部会長が取り上げられているのにビックリしました。これは、青年部が大きな期待をされているという事で

も、パティ・プラザスにしても自発的に起った活動もあり、良かったと思います。

Q これからの青年部の又、メンバーの在り方について、どうお考えですか？

A 青年部は、「未来の経営者の集団」的要素を持っていますので、トップダウンではなく、ボトムアップでなければならぬと思います。ですから、各委員会から上がってくる事業案・研修会案を大事にしたい。もちろん、歯止めが必要な事もあります。

青年部の事業活動は、成功する事が、目標ではあるが、それよりも組織の中で1つの目標に向かって、ぶつかり合いディスカッションして行く過程が大事だ。実際の売り上げじゃないんだから失敗したって構わない。青年部の活動を通して自分という経営者は、これからどうして行くべきか、どうなって行くべきかを学ぶ場としてもらえれば良いと思います。

Q 青年部の未来像について一言？

A 青年部メンバーの平均年齢は、35才強ですが親会を完ると、これよりずっと上なのに、もの凄いわくで頑張っています。親会に負けない様、我々青年部も半田の経済をリード出来る實力を持った組織になってもらいたいです。



孝子夫人とツーショット

松石奉之 プロフィール

昭和34年 半田市生まれ

昭和55年 名古屋学院大学 経済学部卒

同年 日本楽器製造株、(現ヤマハ株) 入社

昭和59年 精マツシ楽器店 入社

平成 5年 同社、専務取締役 就任

半田市白山町に南親、孝子夫人、二男一女と在任。

会議所青年部、過去



副会長
山田 康肥児

昭和61年、ある方から勧められ当時の商業青年部に入会させていただきました。デザイン事務所を始めて何年か経っていましたので様々なお店の経営者の方達が勉強している事にも興味があり、この辺で、こういう会に入ってみても……と思ったのが、切っ掛けでした。

参加する以上は、何かを得られるように、又いい人との巡り合いを期待して、月1回の研修

会にも出席しました。

その度に、色々なお店の方と、様々なお話が出来ました。来月、あの方とお話が出来れば、こんな事を聞いてみたい……と楽しさも増えました。

研修会の後の“一杯会”にも行くようになり、飲めない私も、お酒の席に加わり女性の話や家族会の焼肉パーティ・旅行の計画など楽しい話題が尽きませんでした。

今思い出すと、出席会員数が、いつも15名〜20名程で、もっと増える事を願いながらも、まとまりやすい人数で素敵な方々と巡り合う事ができ、とても良い家族的な青年部でした。

会議所青年部、現在



副会長
森下 田高

私達の半田商工会議所青年部も発足より30年を経過しました。

諸先輩方々が産みの苦しみの中から創られた当部も、111名の会員数となり「突然サンタクローズ」等、青年部独自のタイムリーな事業もでき、ようやく青年部としての基盤が出来上がってきたのではないのでしょうか。

今期は、松石会長のリーダーシップと全メン

バーの努力により昨年9月の30周年記念式典・記念講演会、そして12月の記念事業を無事やり遂げる事が出来ました。

さらに、その間には4回の研修会・家族交流会・濁水の為やむ無く中止になった市民まつり・東海ブロック大会への参加・市民ホールにての物産展・有志による鈴鹿マイレッジマラソンへの挑戦、等々の活動を展開して来ました。

今後の課題は、新しく入会されるメンバーが研修会・事業へと積極的に参加出来る様な受け入れ体制作り、又より多くのメンバーが、自らの意思で参画出来る場をつくり、今以上の出席率のアップが必要ではないかと思われま

会議所青年部、未来



副会長
榎原 唯旨

青年部の未来について思う事は、今までやってきた研修会や色々な事業を通して段々と固まってきたメンバーの輪を今後は、より一層強いものとし、その輪を少しずつ広げていって欲しいと言う事です。

又、バディ・プラザやマイレッジ倶楽部のような同好会が出来た様に、青年部内の青年部メンバーで沸き起る、ゴルフ・釣り・カラ

オケetc.といった同じ趣味を持った仲間集まりが、これからは、もっともっと出来て行くのではないかと思います。

異業種交流により、メンバー同士が互いに刺激を受け合い、今までとは違った物の見方、考え方が少しずつ出来るようになってきたのではないのでしょうか。

これからも、青年部の色々な活動に積極的に参加し、自分を磨いていきましょう。一人一人のそんな考え方が、やがてメンバー全員の結束を固め、今以上にさらに素晴らしい半田商工会議所青年部の姿として見えてくるように思っています。

30周年特別委員会

委員長
東 浦 右 智



昨年12月23日に「突然サンタクロース'94」を30周年記念事業として開催しました。当選家庭100に対し567通の応募があり、非当選

家庭に「サンタふれあい広場」を企画し雁宿ホールにて開催。25人のサンタとのふれあい、歌あり人形劇ありプレゼントの抽選会あり。ざっと1000名程の出入にビックリ。当日参加の会員60名は右往左往。会議所会頭や半田市長にもサンタとしてご参加いただき、青年部全会員の協力に感謝・感謝の一日でした。

委員長	満足度	団結力度	苦勞度	やりがい度	不純度	家族迷惑度
自己採点 (5段階)	5	4	3	5	1	1

総務広報委員会

委員長
三 浦 修



通常総会・臨時総会の運営、広報誌・会員手帳の発行等、地味な事業内容の委員会ではありますが、毎回活発に参加していただいた

委員会メンバーに恵まれ、頼りない委員長の方を補ってお釣りがくるぐらい積極的なメンバーさんに、ただ感謝・感謝の一年でした。

お陰様で、青年部の全体事業よりも委員会活動の方がとっても楽しかった//そんな一年でした。最後に委員会メンバーさん、一年間ご苦労さんでした。また来年あそぼうネ...//

委員長	満足度	団結力度	苦勞度	やりがい度	不純度	家族迷惑度
自己採点 (5段階)	5	5	3	3	4	5

リストラクチャリング委員会

委員長
酒 井 宏 造



リストラクチャリング委員会は、今期一年間「企業の再構築」という雲をつかむようなテーマを模索しつづけましたが、メンバーに満足してもらえる情報を提供できずに終わってしまいました。しかし、「再構築」という言葉をメンバーが何度も耳にして、心に刻まれただけでも意義があったのではと思います。今後各メンバーが日頃より問題意識を持ちつづけ、よりよい解決策をとられると信じています。

リストラクチャリング委員会の皆さんご苦労さんでした。

委員長	満足度	団結力度	苦勞度	やりがい度	不純度	家族迷惑度
自己採点 (5段階)	2	3	5	4	2	3

渉外交流委員会

委員長
清 水 正 司



渉外として印象に残るのは、豊田のソフトボール大会でした。猛暑の中、見事準優勝/また伊勢のブロック大会や長崎の全国大会に

参加して頂いたみなさん、お疲れ様でした。

交流としては、研修会の後に毎回懇親会を設営しましたが、会員数が増えた事もあり会場選びに苦労しました。そして、家族交流会を夏と冬の2回開催しました。年間通して事業があったので、とても大変でしたが、委員会一丸となつて行なうことができました。

委員長	満足度	団結力度	苦勞度	やりがい度	不純度	家族迷惑度
自己採点 (5段階)	4	4	4	3	3	2

21世紀ビジョン委員会

委員長
堀 崙 祐 史



21世紀ビジョンという大きなテーマをいただき一年間委員会活動をして来ましたが、大変多くの勉強をさせていただいたなあ一と実

感しています。

当初、委員長を引き受けた時は、私自身21世紀のことについて真剣に考えることが無かったので、少ない脳細胞を回転させるのに苦労しました。しかし副委員長を始めメンバーの協力により、有意義な委員会になったことを感謝いたします。

委員長 自己採点 (5段階)	満足度	団結力度	苦勞度	やり がいの度	不純度	家族 迷惑感度
3	3	3	3	3	0	3

P・I委員会

委員長
竹内孝代司



「P・I委員会？」に抜擢され、活動方針も理解出来ず思考錯誤で始まった委員会活動。しかし、担当事業が近づくこと、何とか成功させたいと思うメンバーの気持が委員会を開くたびに活発な意見となり飛びかう。気持を一つにして自分の役割を確実にこなしてくれるそんなメンバーに支えられ無事委員会活動も終われそうで、本当に仲間の有り難さを知った一年間でした。

委員長 自己採点 (5段階)	満足度	団結力度	苦勞度	やり がいの度	不純度	家族 迷惑感度
5	4	3	3	4	3	4

地域振興委員会

委員長
榊原康雄



水不足によるはんだ市民まつりの中止という突然のアクシデントから立ち直る間も無いままに、すぐにはんだの産業と物産展の準備

に取り掛からなければならず、非常に忙しい一年でした。会員の皆様の御協力により、物産展も無事終える事ができ、大変感謝しております。

そして、私を支えてくれたすばらしい委員会メンバー全員に、心から「ありがとう」の気持ちを送ります。

委員長 自己採点 (5段階)	満足度	団結力度	苦勞度	やり がいの度	不純度	家族 迷惑感度
4	4	5	5	2	∞	(無)

会員開発委員会

委員長
杉山信久



会員開発は現在30名の大手帯で、委員会の出席率は45%程度ですが委員会活動方針・事業概要に沿って「公開委員会」の開催を計画しています。また、今年度も残り2ヶ月となってしまうりましたが、新入会員の拡大にも力を入れていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。入会資格は半田商工会議所会員事業所の経営者、後継者、幹部社員で年齢満20才以上45才以下となっています。入会希望が有りましたら事務局までご一報下さい。

委員長 自己採点 (5段階)	満足度	団結力度	苦勞度	やり がいの度	不純度	家族 迷惑感度
3	2	3	3	3	1	5

平成6年度の活動及び年間行事

- 4月4日 通常総会
15日 全体委員会
- 5月18日 5月度研修会
- 6月16日 6月度研修会
- 7月15日 7月度研修会
24日 県連ソフトボール大会
- 8月6日 家族交流会
- 9月9日 東海ブロック伊勢大会
17日 30周年記念式典
30周年記念講演会
- 10月20・21日 はんだの産業と物産展
- 11月16日 11月度研修会
25・26日 全国大会
- 12月5日 臨時総会・年末懇親会
23日 30周年記念事業
「突然サンタクロース'94」
- 1月18日 1月度研修会
- 2月19・20日 視察研修会(予定)
関西国際空港・ATC
- 3月5日 スポーツ交流会(予定)
17日 3月度研修会(予定)



▲平成6年度通常総会 H6.4.4
半田商工会議所にて開催。平成6年度の収支予算、事業計画、組織並びに委員会配属が決定した。

▶5月度研修会 H6.5.18
経営コンサルタント、村田元夫氏を講師に招き、「プラス発想のリストラ」をテーマに学んだ。



▲県連ソフトボール大会 H6.7.24
豊田市にて開催。猛暑と戦いながら(?)即虎チームで、見事に準優勝を飾った。



▲家族交流会 H6.8.6
衣浦緑地公園にて開催。バーベキュー大会の後は、スイカ割り・ビンゴゲーム・花火などをして家族共々、懇親を深めた。



▲30周年記念講演会 H6.9.17

雁宿ホールにて開催。大村典子先生をお招きしての講演会では、一般聴講者で館内一杯に影れ上がり、青年部の発足30周年に花を添えた。



▲30周年記念式典懇親会 H6.9.17

白山レストランにて開催。半田市長、半田商工会議所会頭をはじめ、多くの来賓と交歓した。懇親会では青年部メンバーで結成したアカペラバンド「YEG BUDDY BROTHERS」が場を盛り上げた。



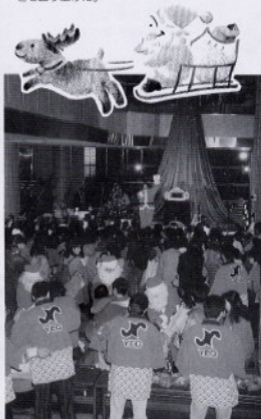
▲第22回はんだの産業と物産展 H6.10.20・21

半田市民ホールにて開催。青年部としてスーパーボールすくいやチャリティーバザーなどを催し、協力した。



▲第14回 鈴鹿マイレージマラソン H6.11.20

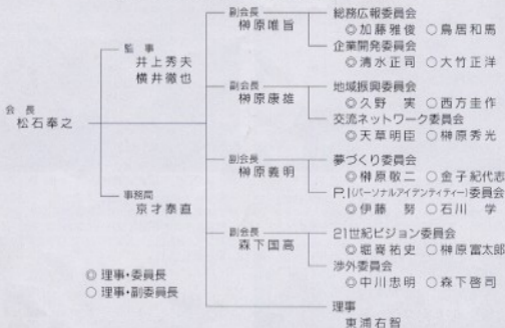
青年部有志により同好会が発足。鈴鹿の夢を抱いて製作した「NANKICHI号」が遂にサーキットに初挑戦。



▲突然サンタクロース'94 H6.12.23

去年に引き続いての開催。市内1000家庭に青年部メンバー扮するサンタクロースが子供達の夢を叶えた。

平成7年度 半田商工会議所青年部組織



- ◎ 理事・委員長
○ 理事・副委員長



新入会員募集

私たち青年部は新しい力を求めています。

- ◆ 20歳～45歳までの男・女（特に女性会員歓迎します）
- ◆ 自己啓発に又地域振興の場として最適です。

詳しいお問合わせは ●事務局（京才まで）TEL21-0311



編集後記

年末年始の賑わいの中で
の広報誌作り。

委員会メンバーさん、取材に協力していただいた
メンバーさん、ご協力ありがとうございました。

土台が出来ているとはいえ、初体験の対外的広報
誌の作成に時間が押し迫ってくる毎に大慌て//

印刷屋さんにも御無理を言つての無事完成に、あ
～やれやれ。(み)

半田商工会議所 青年部会報 ENISHI 第2号 平成7年2月1日 発行

- 編集・発行 半田商工会議所青年部 総務広報委員会
7475 半田市飯塚本町1-1-1 TEL(0569)21-0311 FAX(0569)23-4181
- 印刷 廣 海オールインワン 印刷